

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について

○令和4年度寄附活用事業の概要

令和4年度は9事業に対して、**38社から7,117万円**の寄附金を受領。

No	事業名 (事業実施課)	実施状況	事業費	成果指標	目標値 (R4)	実績値 (R4)	達成率 (%)	分析・評価	寄附企業
1	若年女性の県内定着が進む社会づくり推進事業 (次世代・女性活躍支援課)	県内外の女子学生が、自ら県内各地の女性活躍推進企業を訪問し、職場風景や企業の取組のほか、女性従業員のライフスタイルについての取材記事を作成のうえ、県ウェブサイト「あきた女性の活躍応援ネット」やSNSなどの媒体により、同世代の若年女性が興味を持つような企業情報等を発信した。 ・取材企業数：30社、参加学生：30名（県内大学生21名、県外大学生9名） 県ウェブサイトのトップページやバナー等のデザインをより若年女性に魅力的なものにリニューアルしたほか、新たなコンテンツの追加により、県ウェブサイトの魅力向上と利用者の利便性向上を図った。 ウェブ広告（Google、Instagram）の配信により、県ウェブサイトを周知した。 ・県ウェブサイト「あきた女性の活躍応援ネット」のアクセス数 令和3年度：39,776回、令和4年度：64,139回 ノベルティ（クリアファイル）を作成し、県内高等学校等への配付により県ウェブサイトを知った。	25,321,530円	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数（従業員数100人以下の企業）（社） 民間事業所の管理職（課長相当職以上）に占める女性の割合（%）	350	374	106.9	令和4年度は、女子学生の目線で、県ウェブサイトやSNS、ウェブ広告等を活用し、広く情報発信を実施したことにより、関連する基本目標「本県への移住者数」や「Aターン就職者数」の増加に寄与したほか、第5次秋田県男女共同参画推進計画に目標として定める「支援を通じて定着した若年女性の数」についても、R3：125人⇒R4：143人と増加した。 令和5年度においても、関東1都3県及び仙台市に範囲を拡げウェブ広告を実施し、女性に魅力のある企業情報の発信に取り組むほか、あきた女性活躍・両立支援センターによる企業への指導・支援を通じ、若年女性に魅力ある職場づくりを推進することで、若年女性の県内定着・回帰を図っていく。	・(株)グリットウェブ ・(株)ナゴウェブ ・大橋鉄工(株) ・Orsted Japan(株)
2	地域を支える「関係人口」創出・拡大事業 (地域づくり推進課)	首都圏などの26名の参加者と、県内6市町村の関係人口受入団体をオンラインで結び、それぞれの活動等を紹介しながら交流し、関係人口拡大のきっかけとした。 首都圏等在住者14名が実際に現地を訪問し、受入団体の地域活動をサポートした。 17名が東京・大阪で交流し、本県に興味がある者同士のコミュニティを形成したことで、関係人口拡大に寄与した。 首都圏で関係人口拡大を目的としたイベントを開催する2団体を支援し、京都・東京合わせて39名がイベントに参加した。	7,531,646円	関係人口と連携した地域活動に取り組んでいる市町村数（市町村）	16	18	112.6	オンラインツールを使った交流をきっかけとして、県外在住者に対して県内の地域活動への参加を促すことで、大都市圏の関係人口の拡大に取り組んだ。 新秋田元気創造プランに定める施策ごとの目標「関係人口と連携した地域活動に取り組んでいる市町村数」（R3：4件⇒R4：5件）は増加しており、本事業については、一定の成果がみられたと考えている。 人口減少や少子高齢化が進む中、地域の新たな担い手となる関係人口を生かした地域づくりを進める必要があることから、今後も関係人口との連携による地域づくりを継続していく。	・あいおいニッセイ同和損害保険(株) ・(株)アルビオン ・合同会社ラビッツ ・大橋鉄工(株) ・野村アセットマネジメント(株)
3	劇団公演を活用した交流人口拡大促進事業 (文化振興課)	秋田をはじめとする東北の祭りといった伝統行事の文化資源を生かしたノンバーバル（非言語型）ミュージカルを制作した。 令和5年8月の公演開催に向けて、脚本や演出、音楽、振付のほか、舞台における大道具、小道具、衣装等を制作し、振付稽古を開始した。また、公演に係る広報宣伝として、チラシ・ポスターの作成とともに、県内外へのプロモーション活動を開始した。	50,600,000円	文化事業への来場者数（人） あきた芸術劇場で開催される大規模イベント・興行数（件）	135,000	277,888	205.8	関連する基本目標「文化事業への来場者数」において、令和4年度実績は277,888人と目標値135,000人を大きく上回ることであったほか、「あきた芸術劇場で開催される大規模イベント・興行数」においても、令和4年度実績は98件で、目標値42件を上回った。 あきた芸術劇場ミルハス開館に伴う大規模イベントの増加や、新型コロナウイルス感染症によるイベント開催規制の緩和による文化芸術活動の再開が、目標達成に寄与したものと考えている。 アフターコロナを見据え、効果的なプロモーションによる集客力の高い公演を実施し、引き続きあきた芸術劇場を核とした秋田ならではの文化芸術の発信やにぎわいづくりに努めていく。	・Apaman Network(株) ・(株)システムソフト ・(株)マザーズシステム・ジャパン ・(株)シリウス ・(株)大商金山牧場 ・NUWORKS(株) ・イオンタウン(株) ・(株)クロスウェブ ・日本郵船(株) ・(弁)高橋裕次郎法律事務所

No	事業名 (事業実施課)	実施状況	事業費	成果指標	目標値 (R4)	実績値 (R4)	達成率 (%)	分析・評価	寄附企業
4	動物にやさしい秋田PR事業 (生活衛生課)	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットフォトコンテストの開催 夏休み期間中にフォトコンテストを開催し、ペットに関する写真を募集した。 ・応募総数757点のうち、入賞作品19点を選定し、9月に開催された動物愛護フェスティバルにおいて表彰式を行った。入賞作品については、県央、県北及び県南地域でそれぞれ2週間程度の巡回展示を行った。 ・冬フェスタ 1月下旬に冬のイベントを開催し、センターの見学、猫の写真撮影教室、サッカー教室などの親子向けイベントを行った。 	2,000,000円	動物愛護センターへの入場者数(人)	17,000	8,492	50.0	<p>令和4年度の動物愛護センターの年間利用者数は8,492人であり目標値の17,000人を大きく下回ったが、これは新型コロナウイルスや動物間で伝播する感染症の流行により臨時休館が重なったことが影響している。</p> <p>本事業の実績として、ペットフォトコンテストの応募総数及び冬フェスタの参加者数は共に過去最多となったことから、「動物にやさしい秋田」を広くPRすることができたと考えられる。また、イベントを通して動物の適正飼養等を啓発することにより、基本目標「快適で暮らしやすい生活の実現」に寄与した。令和4年度の実績を分析及び改善し、引き続きイベントの周知やPR等を強化を実施していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DOWAエコシステム(株) ・DOWAエレクトロニクス(株) ・DOWAメタルマイン(株)
5	白神山地保全推進事業 (自然保護課)	白神山地の価値や魅力の情報発信を強化するための「エコツーリズム推進事業」を実施したほか、「あきた白神認定ガイド(県認定ガイド)」を育成するための講習・面接指導や白神山地をフィールドにした自然体験教室(白神体験塾)を開催した。	7,507,109円	自然環境学習拠点施設等の利用者数(人)	26,000	38,649	148.7	<p>「白神山地周辺地域の来訪者数」の実績は大雨による通行止めの影響により167,645人と令和3年実績の182,160人から減少しているものの、長期的に見れば来訪者数は増加傾向にあることから、本事業は一定の効果があるものと考えている。今後とも継続した事業実施により、長期的な来訪者の増加に努める。</p> <p>また、本事業の実施により、関連する新プランの成果指標「自然環境学習拠点施設等の利用者数」の増(目標:26,000人→R4実績:38,649人)に寄与した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)アイビック ・(株)アルビオン ・オリジナル設計(株) ・(株)エイト
6	森吉山麓高原自然再生事業 (自然保護課)	過去の開発で失われたブナ林を再生するための植栽(0.09ha、169本)を実施した。 また、寄附企業と県内の小学生・保護者が参加した環境教育イベントを実施した。	852,941円					<p>環境教育イベントの実施により、関連する基本目標「自然環境学習拠点施設等の利用者数」の増加に寄与した。また、植栽によりブナ林の再生面積が広がった。</p>	・ピクテ・ジャパン(株)
7	八郎湖「わがみずうみ」創生事業 (八郎湖環境対策室)	<p>普及啓発事業として、「八郎湖モグリウム」を活用した学習や調査研究等の活動を支援した。また、調査実証事業として、ヤマトシジミ増殖実験施設設置や「大湯村入植記念公園南の池」での木炭による水質浄化実験、八郎湖フォーラム開催等のほか、マルチスペクトルカメラ搭載のドローンを用いた八郎湖の水質状況解析等に関する取組などを支援した。</p> <p>このほか、地域住民との協働による湖岸雑木のイタチハギ刈り払いを行うなど、体験型のイベントを開催した。</p>	12,000,000円	八郎湖のCOD75%値(湖心)(mg/L)	7.2	6.0	120.0	<p>環境学習や調査研究、体験型イベント等の開催により、多くの地域住民や小学生等(延べ670人)に対し、八郎湖の環境保全の意識啓発や、水質保全対策の重要性などについて情報発信することができた。</p> <p>計画の基本目標としている「八郎湖のCOD75%値(湖心)」については、目標(R6)の7.1mg/Lに対して、実績は6.0mg/Lと目標より低く抑えられており、こうした取組も寄与しているものと考えている。</p> <p>八郎湖の水質保全に対する地域住民等の理解を深めるため、引き続き、関係機関や団体と連携しながら取り組んでいく。</p>	・日本郵船(株)
8	里地里山保全活動支援事業 (農山村振興課)	パンフレットの作成、写真コンクールの開催、各イベントでの認定地域の特産物の販売や魅力発信など普及啓発活動を実施した。 草木谷地域、上羽立地域、白岩地域の認定地域における保全活動の支援を実施した。	4,127,993円	農村関係人口(人)	8,800	10,448	118.7	<p>関連する基本目標「農村関係人口数」については、認定地域の魅力発信などの普及啓発活動や保全活動支援により、実績は目標値を上回ることができた。</p> <p>また、目標達成に寄与する成果として、地域外の里地里山サポーターと連携して里地里山の保全活動等に取り組む地域数が増加(R3:20地域⇒R4:21地域)したことから、事業成果があったものと見受けられる。</p> <p>令和5年度においても、里地里山を後世に引き継いでいくため、引き続き、保全活動等に対し支援を行っていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)アルビオン ・NTCコンサルタンツ(株) ・全農畜産サービス(株) ・DOWAエコシステム(株) ・DOWAエレクトロニクス(株) ・DOWAメタルマイン(株) ・古河林業(株)

No	事業名 (事業実施課)	実施状況	事業費	成果指標	目標値 (R4)	実績値 (R4)	達成率 (%)	分析・評価	寄附企業
9	医療福祉・ヘルスケア産業人材確保育成事業 (地域産業振興課)	医療福祉関連産業参入セミナー（オンライン）やヘルスケア産業セミナー（オンラインと現地のハイブリット）を開催したほか、「秋田県医療機器・ヘルスケア関連企業就活ガイドブック2022」の作成・配布や県内大学で医療・バイオ・ヘルスケア関連企業説明会を開催した。	1,580,507円	医療福祉・ヘルスケア関連産業への新規参入企業数（社）	10	13	130.0	関連する基本目標「医療福祉・ヘルスケア関連産業への新規参入企業数」について、市場の拡大が予想されるヘルスケア産業への関心が高まり目標値を超える13企業の新規参入があった。 引き続き、セミナー・企業説明会の開催やガイドブックの作成等を通じた医療福祉・ヘルスケア関連産業への参入促進や医工連携人材育成等により、医療福祉・ヘルスケア産業の振興を図るとともに、目標値の達成に努める。	・住友ベークライト（株） ・ニプロ（株） ・大橋鉄工（株）